

1. ミャンマーからの研修生受け入れに関する主要スケジュール

- 10月16日(火) 開講式・オリエンテーション(本店:仙台市)
研修生プレゼンテーション
- 10月17日(水) 講義(本店:仙台市)
・東北電力の概要について
・電力系統計画の考え方について
- 10月18日(木) 講義(本店:仙台市)
・送電設備の建設・保守について
・変電設備の建設・保守について
- 10月19日(金) 設備の視察(西仙台変電所、中仙台変電所:仙台市)
- 10月22日(月) 講義(本店:仙台市)
・系統保護リレーについて
- 10月23日(火) 講義(本店:仙台市)
・制御・系統技術について
設備の視察(仙台火力発電所:七ヶ浜町)
- 10月24日(水) 設備の視察
(仙台技術センター、南仙台変電所、仙台港変電所:仙台市)
- 10月25日(木) 総括質疑応答(本店:仙台市)

2. 「アセアン研修受け入れ」に関する当社の協力実績

- 平成 3年度: 5名(マレーシア:営業所業務、火力発電)
- 平成 6年度: 5名(フィリピン:系統運用・給電)
- 平成 8年度: 5名(インドネシア:情報システム)
- 平成11年度: 4名(タイ:流通設備の損失低減)
5名(ベトナム:火力発電における原油生焚き技術)
〔他電力会社と共同で受け入れ〕
- 平成15年度: 5名(ベトナム:石炭火力発電所の運転保守技術)
- 平成17年度: 6名
(インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ:火力発電所の運転と保守)
4名(ミャンマー:水力発電プロジェクトの地点調査と設計)
- 平成21年度: 9名
(インドネシア、フィリピン、ベトナム:水力発電所の運用・管理)

累計48名(平成23年度まで) ※ () 内は研修参加者の出身国と研修テーマ